



港区立高陵中学校 学校だより

令和2年4月号-2

令和2年4月7日

港区立高陵中学校

校長 平川 恒美

http://koryou-js.minato-kyo.ed.jp/

歴史の転換点にある現在に

校長 平川 恒美

ここ一か月での社会の激動ぶりは、まさに歴史の転換点にあらうかと考えられます。国・東京都・港区の方針の下、生徒・保護者・地域の皆様の健康と安全を優先して、教育活動を進めてまいります。新型コロナウイルスへの対応が必要な中、学校運営を継続できることとなり、改めて職責の重さを肝に銘じていく所存です。今年度もご支援の程、どうぞよろしくお願いたします。

生徒・保護者の皆様においては、この一か月の間の臨時休校の期間に、学校の存在意義を改めて認識していただけたのではないのでしょうか。生徒たちが教職員と時間と空間を共有しながら、共に教育活動を創り上げていく場である学校が、本来の目的を達成しがたい状況になっています。特に、新入生においては、小学校卒業と中学校入学という大きな節目に、体験させたかった集団での学びの場が確保されませんでした。もちろん在校生も、別れと出会いの儀式を体験させられなかったことは残念です。しかし、健康と安全を優先すべきは言うまでもなく、様々な意見がある現在ながら、のちの歴史が評価をくださることでしょう。生徒たちへ提供する学習の機会の提供についても、道は必ず開けます。今後とも皆様からご意見をいただきたく、社会に開かれた学校を目指して、皆様との連携を重視します。港区教育委員会の指針に則り、当面の課題に対応しながら、できる道を見つけていきたいと思います。ご理解ご協力の程お願いたします。

さて、本校はお陰様で生徒数がここ五年間で増加し、本年度は令和初めての新入生を迎える中、学級増の年です。新入生の出身小学校は11校、高陵アカデミー小学校からの進学者は、3割に満たないことが続きましたが、今年度は56.1%となりました。学校全体での多様性の拡大は進行し、その分課題も多様化しています。地域性からの国際理解教育だけでなく、特別支援教育、性的少数者への配慮など、東京2020オリンピック・パラリンピック教育や人権教育、また「特別の教科道徳」を全体計画に関連させて取り組んで参りました方針は継続します。また、中学校での新学習指導要領全面実施まであと1年に迫る中、変更となる評価の観点を皆様に情報提供し、信頼される評価の在り方について校内研究に取り組みます。

さらには標準服の見直しを進め、詳細の決定まであとわずかです。社会に開かれた学校づくりを進め、令和3年度に控える開校70周年に向けて準備を進めてまいり

ます。私がよく引用する中央教育審議会(平成二十八年十二月二十一日)の答申の一節は、あふれる情報や刻々と変化する状況への対応の指針として見直しておきたい内容です。インターネット上や様々なメディアから、何を選別していくべきでしょうか。教職員の志として学校での学習の在り方を以下のように述べています。

「解き方があらかじめ定まった問題を効率的に解いたり、定められた手続を効率的にこなしたりすることにとどまらず、直面する様々な変化を柔軟に受け止め、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかを考え、主体的に学び続けて自ら能力を引き出し、自分なりに試行錯誤したり、多様な他者と協働したりして、新たな価値を生み出していくために必要な力を身に付け、子供たち一人一人が、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を發揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となっていけるようにすることが重要である。」

新学習指導要領では、「授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を引き出していくことができるようにするため、全ての教科等の目標及び内容を『知識及び技能』、『思考力、判断力、表現力等』、『学びに向かう力、人間性等』の育成を目指す資質・能力の三つの柱で再整理」されました。実は令和2年3月26日に、国立教育政策研究所から「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」が発表され、現場にまた一歩具体的な内容が示されています。さて、『学びに向かう力、人間性等』をどのように評価すべきか、生徒と保護者にどのように説明すべきか、今年度の校内研修の主題として研究を進めます。

来るべきSociety5.0〔サイバー空間とフィジカル(現実)空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)〕に向けた人材育成は、この新型コロナウイルスへの対応の中で、むしろ価値が明確化していくのではないのでしょうか。答えのない課題に対して、対応していくかは、人類の英知にゆだねられています。中学生たちが成長して社会の根幹となる時代へ、歴史転換点である現在の状況は必ず良い事例となるでしょう。学ぶ力をどのようにつけていくか、皆様と意見交換を重ねたく、ご支援をお願いするばかりです。

令和2年度 学校組織・在籍生徒数一覽

4/6現在

校長 平川 恒美

副校長 今谷 賢一

年	組	男子	女子	組計	学級担任	教科	分掌主任	副担任	教科	分掌主任
1	1	19	13	32	桑原 宏一	数学		石川 桂	英語	1学年主任
	2	19	13	32	中西 賢	国語	生活指導主任	野崎 眞一	英語	進路指導主任
	3	19	13	32	末永 湧真	技術				
	計	57	39	96						
2	1	21	8	29	大久保 訓子	数学	教務主任	加藤 豊	保健体育	2学年主任
	2	21	8	29	常盤 紗央	理科		大島 彰人	国語	
	3	22	8	30	小山 匡史	社会	研究主任			
	計	64	24	88						
3	1	20	19	39	菅谷 邦雄	保健体育	3学年主任	儀保 創	理科	
	2	21	19	40	和田 逸仁	数学		檉原 美紀	英語	
	計	41	38	79				山崎 園美	音楽	
全校生徒計		162	101	263				渡邊 利恵子	養護	保健主任
栄養士・主事	栄養士 加藤 貴絵					スクールカウンセラー			小見 祐子 鈴木 定子	
	事務主事 田中 映美 平原 香					図書支援員			武田 優子 神崎 絵美	
	用務主事 北村 里史 岡田 有二 西野 知香					学校司書			牟田 泉	
講師	塩原 正克		社会		薄井 礼子	家庭	特別支援教室専門員/ 心理士			
	伊藤 千珠子		美術		高橋 けい子	英語国際	学習支援員			
SA	柳澤 明美					ネイティブティーチャー			ピーター・ストック トーマス・ジャクソン	
特別支援教室巡回教員(白金の丘中未定)					スクールサポートスタッフ			村上 和彦 石井 彩香 高島 真咲 岡田 義之		

人事異動・教職員紹介

教職員の新天地での飛躍に期待し、新しく加わった仲間の力に期待しましょう。後日離任式(7/3調整中)を予定し、最後のお別れの場を設定します。

退職

職名	氏名	教科等	転出先
再任用用務主事	岡田 義之〔おかだ のりゆき〕	用務	本校スクール・サポート・スタッフ

転出教職員

職名	氏名	教科等	転出校	在任期間等
教諭	堀越 将介〔ほりこし まさゆき〕	数学	大田区立蒲田中学校	4年・バレーボール部
用務主事	小川 由樹〔おがわ ゆき〕	用務	港区立南山小学校	6年

転入教職員

職名	氏名	教科等	前任校
主任教諭	桑原 宏一〔くわばら こういち〕	数学	葛飾区立堀切中学校
教諭	大島 彰人〔おおしま あきひと〕	国語	新規採用〈都立五日市高校〉
再任用用務主事	岡田 有ニ〔おかだ ゆうじ〕	用務	港区立白金小学校
用務主事	西野 知香〔にし の ちか〕	用務	港区立六本木中学校



4/6始業式、4/7入学式の内容について

始業式は感染症対策を講じたうえで校庭で実施しました。臨時休業期間に生徒が不安なく過ごし、早い段階で学級の友達や担任教員を知る時間を設けることを大切にします。

- 3つの条件(換気の悪い密閉空間、多くの人が集集、近距離での会話や発声)を徹底的に回避しました。
- 換気を考慮して、校庭で実施するとともに、生徒同士の間隔を1m以上開きました。
- 感染症予防対策として参加するすべての生徒は必ずマスクを着用させ、マスクを持っていない生徒へは学校で配布しました。
- 始業式は学年別に分散して実施しました。

また、今後の国や都の方針によっては変更の場合がありますので、随時ホームページなどをご確認をお願いします。

4/6(月)港区教育委員会から「区立幼稚園、小中学校における教育活動の再開等の方針見直しについて」の文書に準じた本校の予定は以下の通りです。感染に十分注意して実施しますので、ご理解ご協力の程、お願いいたします。

1 5月6日(水)まで臨時休業

2 4月6日(月)に始業式

新2,3年生 8:00以降、新学級発表を学年だよりで個別に配布。8:25までに登校、※大きなカバンを持参、マスクを着用

校庭で学年別着任式・始業式。始業式前後に、学級指導、教科書配布、9:40完全下校

3 4月7日(火)入学式は5月7日(木)に延期

4/6(月)の港区の決定により延期しますので、ご予定変更をお願いします。詳細については、学校ホームページなどでご案内します。

※4/7(火)-4/10(金)9:00-15:00 保護者の皆様・本人に教科書を配布しますので、ご来校をお願いします。4/7(火)午前中には①クラス掲示確認 ②受付③教科書お渡しという手順で予定しています。

※大きなカバンのご用意と、マスク着用をお願いします。

4 臨時休業期間の課題

4/6または4/7に課題一覧表を配布。教材を配布、学校のホームページで提示により生徒の学習の機会を確保。希望する生徒へは区教委がインターネット教材を提供。

5 4/8(水)-5/6(金)は臨時休業

授業、給食、施設開放等は今のところ実施なし。

※4/13(月)以降の登校日については、区教委の決定後、改めてお知らせします。

6 部活動は休止を継続

7 港区緊急配信メールとPTAメール登録お願い

二つの系統のメールシステムへの登録・年度更新をお願いします。改めて登録しないと以後のメールが届きません。新入生保護者には4/7(火)以降、PTAメールの登録用紙をお渡ししますので、必ず二つの系統の手続きをお願いします。

第67回卒業式

晴天の下、保護者の皆様のご列席をいただけた中、挙行できましたことは感慨深いものがありました。卒業生たちは練習をすることなく卒業式に臨みながらも、真剣に参加した様子が伝わってきました。在校生代表旧2-1TKさんの送辞と卒業生代表旧3-1MKさんの答辞の内容が立派で、卒業生が式歌・校歌を全力で歌う様子と合わせて、保護者の皆様に示せたことは大変価値あるものでした。在校生たちにその姿を見せられなかったことは、筆舌に尽くしがたく残念です。時間と空間を共有することで成り立つ学校の教育活動の目的が果たせませんでした。何とかその意味を伝えていきたいと存じます。

修了式を短縮実施

窓を開け放した教室で、放送により校長講話だけの修了式を行いました。激動の時期、無事に登校できたことを喜び、令和最初の卒業式を行い、保護者とともに卒業生の門出を祝うことができたこと、卒業生の立派に卒業していく様子を見届けることができなかったことは時間と空間を共有することで学ぶ学校で、在校生には大きな損失であったこと、公立中だからこそその多様性を受け入れていたこの1年間の成果と課題を振り返ること、現状を考えると個別に勉強するしかないこと。さらには、区内での悲しい交通事故の現実、新型コロナウイルス感染の危険性について注意喚起を呼びかけました。

編集後記 入学式延期の決定により、4月号-2を発行します。別紙配布する年間行事予定について、大幅に見直します。順次学校ホームページでお知らせします。編集へのご意見については、副校長 今谷または校長 平川までお願いいたします。